

【1】乳幼児や児童の一時預かりなど支援を受けたい人と協力したい人が会員となり、地域で相互扶助を行う事業

【2】例・全体として、協力会員の数不足している。

・地域によって充足率に大きな差がある。

・宜野湾市、沖縄市などの中部、那覇市、豊見城市などの南部で需要が高い。

【3】宜野湾市や沖縄市、豊見城市というような需要が高い地域は子育て世帯が多いから。

【4】例・仕事に打ち込んだり、息抜きをしたりすることができる。

【5】ヒント・地域によってさまざまな子育て支援を行っています。いろいろと地域が発信している情報を見てください。